



まつえ北商工会報

まつえ北商工会

検索

キタキタ!まつえ北

検索

発行 NO.32
令和5年新年号
まつえ北商工会
松江市鹿島町古浦607-3
Tel 0852-82-2266
Fax 0852-82-1407

年頭のごあいさつ



会長：榎原 顯

新年明けましておめでとうございます。
皆さまには、ご健勝で令和五年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
平素より、まつえ北商工会の運営及び活動に格別なるご高配を賜り、役員、職員を代表いたしまして厚く御礼申し上げます。

世界経済に大打撃を与えている新型コロナウイルス感染症は、日本においてはワクチン接種が進んでいるとはいえ、未だ先の見えない状況が続いております。

われわれ中小・小規模事業者を取り巻く環境は、人口減少、少子高齢化、労働力不足、後継者不在、事業者数の減少に加え、コロナ禍や原材料価格・エネルギーコストや物価の高騰、併せて円安や不安定な国際状況といった大変厳しい環境におかれています。

さらにはインボイス制度の導入、DXの推進など時代の要請にも対応しなければならず、地域経済を支える中小・小規模事業者は向かい風の中での経営を強いられています。

そうした環境下にもかかわらず、懸命に事業を切り盛りされている皆さまに心より敬意を表します。

一日も早く本来あるべき経済活動の再開に向けて、今こそ、政府の強力なリーダーシップのもと官民一体となった取り組みが求められています。

また、昨年6月には丸山知事による島根原発2号機再稼働の同意に伴い、地元手続きが完了し、一步踏み出した年であったと感じています。

とはいえ、現下の大変厳しい地域経済環境であります。

皆さま方のお力添えを頂きながら本年も役員一丸となって商工会は「行きます」・「聞きます」・「提案します」を旗印に、会員の皆さま、地域にとってなくてはならない組織として「誠心誠意」事業を遂行いたしますので、ご理解とご協力を賜りますよう何卒よろしくお願いいたします。

新しい年が会員の皆さま、ご家族にとって良い年になりますようご祈念申し上げまして、私の新年の挨拶とさせていただきます。



あけましておめでとうございます

監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	筆頭理事	副会長	副会長	会長			
竹谷 眞治	上山 剛	小川 和子	中村 俊也	喜多川 一男	渡部 護	安部 直人	安部 邦男	定秀 陽介	朝倉 功	北國 恵久	加納 光雄	中村 正二	湯畑 義治	山田 章	物部 淳治	松尾 佳和	桑谷 広夫	川上 實	山本 勝太郎	梶野 孝彦	豊島 博之	森脇 幸平	亀城 幸平	榎原 顯



令和4年度「商工会しまね県大会」開催



令和4年10月19日(水)、サンラポーむらくも(松江市)に於いて「令和4年度 商工会しまね県大会」が開催されました。県内商工会から約100名の役職員が参加し、来賓には丸山達也県知事、田中八洲男県議会議長をはじめ多くの方々をお迎えしました。

この大会は、地域経済を支える中小・小規模事業者が、「持続的に発展する地域」と「ワクワクする未来を創造」するために、新しい組織づくりを目指し、関係機関等の参加を得て、県内各商工会の会員・役職員が一堂に会し、組織力の強化と目指す将来像に向けた第一歩を踏み出すため開催されました。

第1部では、永年にわたり商工会活動に貢献された方々に対し、島根県知事から感謝状、県連会長から表彰状が授与されました。

第2部では、「人に必要とされる組織をつくる」というテーマで、万協製薬(株)代表取締役社長(三重県多気郡多気町商工会 会長)松浦 信男 様からユーモアを交えた基調講演をいただきました。

最後に島根県商工会青年部連合会 会長 三澤 将太 様から「大会決議」が発議され、満場一致で決議されました。

大会決議(抜粋)

- 1.我々は、企業と地域を元気にするために、力を合わせて活動します
- 1.我々は、役員のリダーシップのもと新たな組織づくりを目指します
- 1.我々は、持続可能な地域とワクワクする未来を創造します

令和4年度の商工会関係表彰受賞者

◆令和4年10月19日 於.商工会しまね県大会
(サンラポーむらくも)

島根県商工会連合会長表彰

役員功労者	森脇 博之	副会長
	朝倉 功	理事
青年部功労者	渡部 太一	副部長
	安達 淳也	常任委員

◆令和4年11月10日 於.商工会全国大会
(NHKホール)

全国商工会連合会長表彰

事業推進優良商工会(会員福祉共済優良商工会)
役員功労者表彰 榎原 顯 会長
梶野 孝彦 理事
川上 實 理事

松江市へ要望書を提出しました

令和4年11月25日(金)、まつえ北・東出雲町・まつえ南の市内3商工会が連名で、上定松江市長に対して、来年度の商工会への運営支援と企業支援等に関する予算措置を含めた要望書を提出し、市長から回答をいただきました。

主な要望事項

①. 中小・小規模企業及び商工会に対する支援の継続について

- 経営改善普及事業・経営支援機能充実事業の継続・強化
(松江市回答)
支援を継続してまいる所存です。
- 一般事業(青年部・女性部活動)・市内3商工会連携事業等の継続・強化
(松江市回答)
緊密に連携して取り組んでまいります。

②. 中小・小規模企業の経営力向上に繋がる予算の確保について

- 松江市中小企業支援制度の継続と拡充
(松江市回答)
ニーズを把握し、国の経済対策も活用しながら、効果的な支援に努めてまいります。

また、各商工会からそれぞれの地域課題に対する支援について要望しました。

③. 中小・小規模企業の経営課題に対する支援について

- 小規模事業者の人材確保・雇用維持につながる支援策の充実
(松江市回答)
確実に情報を届けることでマッチングに努めてまいります。
- 小規模事業者の事業環境の変化に伴う支援策の充実
(松江市回答)
今後も、地域経済の回復と成長に向けて、機動的に検討を図ってまいります。

まつえ北商工会ギフトカタログ事業

今年度まつえ北商工会では、ギフトカタログ事業を実施しました。管内4町（鹿島・島根・八束・美保関）で食品を製造・販売する会員事業所様の選りすぐりの商品を多数掲載しております。掲載されている商品は、4町それぞれの特色が表れており、味だけではなく、その土地の文化や風土も感じることができる商品ばかりです。

現在カタログ発行から約2か月程度経過しましたが、既に多くの反響をいただいております。なお掲載商品につきましては、通年をとおして注文可能ですので、今後ご自身でのお取り寄せはもちろん、遠方にお住まいのご家族やご友人への贈り物として、島根半島のふるさとの味をどうぞお楽しみくださいませ。



令和5年10月からインボイス制度が始まります。

全事業者が対応を考える必要がある制度です。
自身の現状に合わせて対策しましょう。

1 自身が消費税の本則課税事業者の場合

- 売手として：インボイス登録する（売上先が一般消費者のみなら不要）
- 買手として：相手がインボイス非対応だと、自身の消費税負担増加
相手と対応を協議する必要あり

2 自身が消費税の簡易課税事業者の場合

- 売手として：インボイス登録する（売上先が一般消費者のみなら不要）
- 買手として：検討不要

3 自身が消費税の免税事業者の場合

- 売手として：相手が本則課税事業者
→相手先から対応を求められる可能性あり
※インボイス登録すると売上が少なくとも消費税申告と消費税の納付が必須。
（登録する場合は、簡易課税制度を選択すると事務負担は比較的少ない。）
：相手が簡易課税事業者や免税事業者または一般消費者のみ
→検討不要
- 買手として：検討不要



インボイスは、税務署に登録申請しなければ発行できません。

令和5年10月からインボイスを発行するには、令和5年3月31日までに登録申請を行う必要があります。また、インボイス登録すると売上金額にかかわらず消費税の申告納税が必須となります。

さらに詳しくお知りになりたい方へ

- 国税庁ホームページ「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。
- インボイス制度に関する一般的なご相談は下記専用ダイヤルへ。

【専用ダイヤル】0120-205-553 【受付時間】9:00～17:00（土日祝除く）

インボイス
制度特設サイト



青年部

商工会青年部全国大会 (熊本大会)に参加しました

11月15日(火)、熊本城ホール(熊本県熊本市)にて第22回商工会青年部全国大会が開催され、当部から7名の青年部員が参加しました。コロナ禍の中、2度の延期を挟み、3年ぶりの開催となった今大会は、細部にいたるまで地元熊本県青年部員の皆様の温かいおもてなしと心配りを感じ、大変有意義な大会となりました。また3年ぶりの通常開催ということで、主張発表大会や商人ネットワークといった恒例の企画が執り行われ、全国から応援に駆け付けた青年部員の熱気に包まれた会場は、大きな盛り上がりを見せていました。



熊本・福岡視察研修旅行

全国大会翌日の11月16日(水)～17日(木)にかけては視察研修旅行を行いました。全国大会が行われた熊本県からスタートし、まずは熊本城を視察しました。平成28年に発生した地震によって崩れた石垣などを目の当たりにし、被害の甚大さを痛感しましたが、新たな回遊道などがしっかりと整備されており、復興への息遣いに触れることができました。その後福岡県に移動し、博多の食と文化の博物館にて明太子づくり体験に参加しました。各自思い思いの味付けで仕上げた明太子はお土産として持ち帰り、家族からも大変好評だったようです。最終日は太宰府天満宮を訪れ、それぞれ家族の健康や各事業所の商売繁盛などをお祈りしました。

3年ぶりの実施となった視察研修旅行も、部員間の親睦が図られ、充実した3日間となりました。

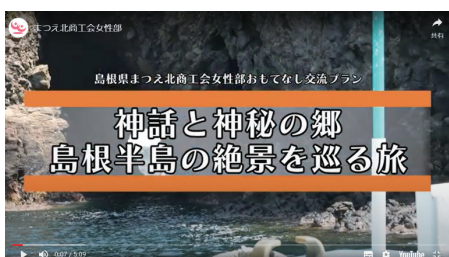


女性部

「おもてなし交流事業」 PR動画を撮影しました

「おもてなし交流事業」とは、地域の魅力を取り入れた体験型観光の「おもてなしプラン」を全国の女性部員に提案し、視察研修等に利用してもらうことで女性部同士の交流を深める取り組みです。島根県商工会女性部連合会では、今年度の事業として、各女性部の「おもてなしプラン」をPRする動画を作成することになりました。

まつえ北商工会女性部では、9月16日(金)に6名の部員が集まり、島根町の「潜戸観光遊覧船」や「お食事処なぎさ」を紹介する様子を美保関町在住のカメラマン秋國勝さんに撮影していただきました。この動画は、編集作業を経て県女性連のホームページに掲載されています。ぜひご覧ください。



<https://shoko-shimane-lady.jp/omotenashi/>

当地域で頑張っている会員企業を紹介するコーナーです!

居酒屋よっち

代表 平石 能彦

住所 松江市島根町野波364-1

電話 0852-78-9238

営業時間 17時~22時(L.O.:21時)

※お昼のランチはR4.11月をもって終了させていただきました

定休日 月曜・お盆・年末年始

ホームページ キタキタ!まつえ北 参照



■どのようなお店ですか?

島根町野波地区にて居酒屋を営んでいます。当店の一番人気メニューは、ボリュームたっぷりの鶏の唐揚げです。居酒屋だけでなく、テイクアウトやオードブル・仕出し弁当等の注文も承っています。

■活用した補助金

松江市 チャレンジショップ事業(店舗の改装)

■補助金を活用したきっかけ

人口減少・高齢化の影響を受け、かつての賑わいが失われつつある島根町において、かねてよりの夢であった飲食店をオープンすることで、地域の活性化に貢献しようと考え、開業を決意しました。開業準備にあたり、自家で所有する車庫を居酒屋店舗として改装する為に、松江市の当該事業による補助金を活用しました。

■その中で商工会から受けた支援は?

商工会のアドバイスを受けながら、補助金を申請する上で必要となる事業計画書を作成しました。それまで一人で漠然と考えていましたが、店舗の運営計画や販売計画、仕入れや設備の計画といった細部に亘るまでの計画策定においてアドバイスいただき、開業やその後の道筋がより明確なものになりました。また、日々の帳簿付けや確定申告についても商工会から支援を受け、非常に助かっております。

■その後の効果を教えてください

コロナ禍ではありますが、居酒屋のご利用はもちろんです。地元の会合等での仕出し弁当やオードブルのご注文も多く頂いております。基本的に料理は手作りで行っておりますので、当店自慢のこだわりの料理をぜひご堪能ください!

まつや 有限会社

代表取締役 永田 憲一

住所 松江市美保関町森山716

電話 0852-72-2327

営業時間 11時から(なくなり次第に終了)

定休日 日曜・お盆・年末年始・5月連休など

ホームページ <https://matsuya.shimane.jp/>



■事業内容

「味処 まつや」として、地魚を中心に食堂を営んでいます。

■活用した補助金

- ・島根県 飲食・商業・サービス業
新事業展開支援事業補助金(店舗の改装)
- ・松江市 商業・サービス業等
省エネ対策支援事業費補助金(冷蔵庫の更新)

■補助金を活用したきっかけ

66年営業しておりますが、コロナ禍により約半年間の休業を余儀なくされました。また、客席の間隔を保持するため客席を減少させる対応を行った影響などにより売上が減少しました。更には、長年経営していた旅館部門を、宿泊客減少や老朽化に加え、コロナ対策や改装が出来なかったため廃止しました。

営業している食堂に注力し、売上を回復させるために、補助金の活用について商工会に相談しました。



紅ズワイ定食(税込4,180円)

■その中で商工会から受けた支援は?

補助金申請は難しく、補助事業計画書の作成支援に始まり、採択され事業実施後には、実績報告書作成支援や証拠書類のまとめ方など、分かりやすく丁寧に教えて頂き、本当に助かりました。

■その後の効果を教えてください

コロナ禍の客数減少等による売上減少は、コロナ前ほどではないですが回復してきました。今後の事業継続が可能となり、地元への貢献もできてきました。

まつえ北商工会会員の皆様、自動車保険を見直してみませんか？

団体割引 30.0% !!

団体割引の割引率は毎年見直され変更となる場合があります。詳しくは、まつえ北商工会までお尋ねください。



西日本自動車共済協同組合



充実の補償内容と安心のサポート

(島根県支部)
松江市西津田5-1-7
TEL : 0852-26-5270
FAX : 0852-26-7792

(本部)
福岡市博多区東比恵2-15-25
TEL : 092-441-5901 (代表)
ホームページ : <https://nishijikyoo.com/>

西日本自動車共済協同組合は、創立50周年を迎えます。

NJ720.2211.0158.999999.2211



Q

災害が起きても、 原子力発電所は大丈夫？

A

島根原子力発電所では、地震や津波、竜巻などのさまざまな事態に備え、安全対策に取り組んでいます。さらに、もしもの場合にも対応できるよう、重要な設備のバックアップを強化しています。



災害から守るために

もしもの場合に備えて

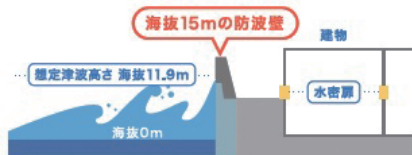
地震対策

発電所は強固な岩盤の上に建てられており、やわらかい地盤と比べて揺れは1/2~1/3程度になります。また、重要な機器や配管などは耐震補強工事を行っています。



津波対策

想定される最も大きな津波の高さは海拔11.9m。これを防ぐため、発電所の海側全域に海拔15mの「防波壁」を設置しています。もし津波がその壁を越えても、建物への浸水を防げるよう、建物内外に水密性の高い扉を取り付けています。



バックアップ強化

原子力発電所が運転を停止した後も、燃料は熱を出し続けるため、継続的に冷やす必要があります。もしもの場合に備え、冷やすために必要な設備や電源のバックアップを強化しています。



大量送水車

ガスタービン発電機建物

この他にも竜巻、火山の噴火、テロリズムなど、さまざまな事態に備えています。

中国電力株式会社

動画「1分で分かる安全対策」はこちら
向き合う中国電力

